

しあわせ福祉

2025
7
vol.213

この「しあわせ福祉」は赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

地区福祉連絡会総会&福祉研修会 開催

4月～6月にかけて地区福祉連絡会総会が7地区で開催されました

地区福祉連絡会は区長さんや民生児童委員さん、福祉委員さんなど福祉関係者の連携を図るとともに各区での地域福祉活動の推進を目的としています。



宮地地区



東地区



中地区



池野地区



八幡地区



養基地区



西地区

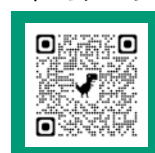
令和6年度の事業報告および令和7年度の事業計画について協議した後福祉研修会を開催しました。

地域の見守り活動についてお話をさせていただきました。

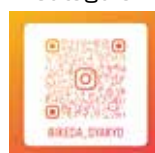
社会福祉法人 池田町社会福祉協議会
〒503-2417 岐阜県揖斐郡池田町本郷1628-2
池田町福祉センター内
☎45・8123 ☎45・9604
E-メール: syakyou@town.ikeda.gifu.jp
ホームページ: <http://www.gifu-ikeda-syakyou.jp>

公式
情報ツール

社協
ホームページ



社協
Insutaguram



- 安心見守りネットワーク推進事業の実施 (会費)
 - 安心見守り隊による見守りが必要な方(252人)への訪問活動の実施
 - 命のバトンの配布(172本)
- 認知症サポーター養成講座の開催
(4回、認知症の理解と対応について延べ206人受講)
- 福祉委員会
 - 役員会の開催
- 福祉委員研修会(56人)
- もったいない掘出市の開催
- レクリエーション用具貸与事業の実施
 - ふれあいいきいきサロンなど、楽しい時間を過ごしていただくために、レクリエーションなどの用具を整備し貸与事業を行った(68件)
- 子どもの遊び場補修事業の支援(4ヶ所)
(共同募金配分事業)
- 災害救援対策事業の実施 (共同募金配分事業)
 - 大規模災害に備え災害に強い町づくりをめざすために、町の総合防災訓練時に災害救援ボランティアセンター開設訓練を実施
 - 普通救命講習会を実施(15人参加)

5. ボランティアセンター事業

- 福祉出前講座の開催・各種体験セットの貸出
(小・中学校延べ9日間、延べ420人参加) (会費)



- 福祉協力校(6校)・協力園(1園)の指定
(共同募金配分事業)
- ボランティア連絡協議会との連携、活動支援
- ボランティア保険加入の援助
- ボランティア派遣・養成事業
福祉サポーター研修の実施 (43人参加)

6. 当事者支援関係事業

- バースデイサービス事業の実施(651人)
(共同募金配分事業)
- コミュニティママ子育てサポート事業の実施

- (延べ92人 232.5時間の利用)
- 集団託児(延べ9人 27.5時間の利用)
- 福祉用具の貸与事業の実施(33件) (会費)
- 通所型介護予防事業(介護予防教室)
 - 足・脳げんき教室(148人参加)、転倒予防のための姿勢美人・美男教室を開催(166人参加)
 - 自由空間(170人参加)
- 家族介護者交流事業の実施(在宅介護者の集い)
(12回、延べ87人参加)
- 日常生活自立支援事業への支援(契約件数4件)
- 障害者支援事業 (共同募金配分事業)
 - 障がい者福祉連合会によるクリスマス会の実施
- 病児・病後児保育事業の実施
(利用者169人、内、多子世帯無料化事業利用43件)
- 居場所づくり事業
 - カラコロンの実施(延べ12人利用)

7. 介護保険関係事業

- 居宅介護支援事業の実施
(延べ916人(要支援延べ218人、要介護延べ698人))
- 訪問介護・介護予防訪問介護事業の実施
 - 訪問介護(利用者4人、延べ636.5時間)
 - 介護予防(利用者2人、延べ172.5時間)

8. 生活福祉資金貸付への支援事業

- 貸付に関する相談援助活動の実施(相談27件)
- 生活困窮者世帯に関する相談支援事業
(支援調整会議8回、緊急食料支援 利用者4人、歳末助け合い食料支援(延べ17人))
その他随時配布(延べ36人))

9. 障害福祉サービス事業

(居宅介護・放課後等デイサービス・相談支援事業)

- 障がい者居宅介護事業の実施
(身体2人利用)
- 放課後等デイサービス事業の実施
(利用者延べ261人)
- 相談支援事業
 - 特定相談支援(計画作成件数31件)
 - 障害児相談支援(計画作成件数57件)

10. 障害福祉サービス事業所 ふれ愛の家運営事業

- (ふれ愛の家運営事業の概況)
- 生活介護事業(定員24人)就労継続支援事業B型(定員22人)の多機能型施設。
- 生活介護(利用者21人)
- 就労継続支援B型(利用者13人)
- げんき祭の実施
- ふれ愛ホーム運営事業(利用者13人)

令和6年度 池田町社会福祉協議会 事業報告書・収支決算



町民の皆さまからの会費や町補助金、寄付金、共同募金の配分金などを財源として、関係者の皆さまのご協力により、次のとおり事業を実施することができました。事業報告・収支決算は次のとおりです。

【 おもな活動内容 】

1. 法人運営事業

- 理事会(6回)、評議員会(4回)の開催
- 社協会員の拡充
 - 一般会費・法人会費・施設会費の協力依頼
会費総額：7,097,000円
- 戦没者追悼式の開催
参列者：遺族会など 約80人

2. 調査企画事業

- 健康・福祉・エコフェアいけだの開催
(共同募金配分事業)



- 広報啓発事業 (共同募金配分事業)
 - ホームページの作成、「しあわせ福祉」の発行
(年6回・奇数月)
- 町との共催の福祉運動会の開催
(共同募金配分事業(一部))
(401人の参加)

3. 総合相談事業

- 法律・生活・結婚・障がい者・ボランティア・訪問相談などの実施
(相談数：429件)

4. 地域福祉推進事業

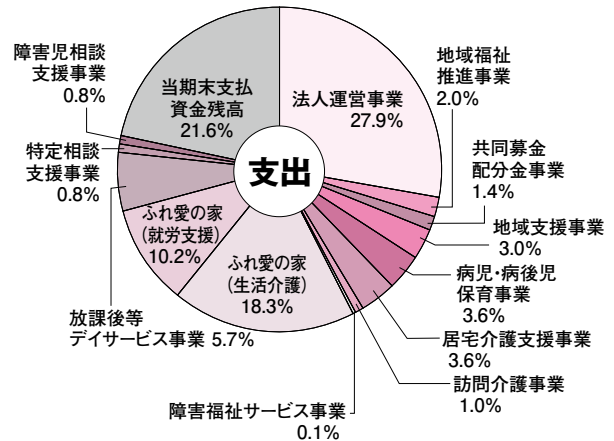
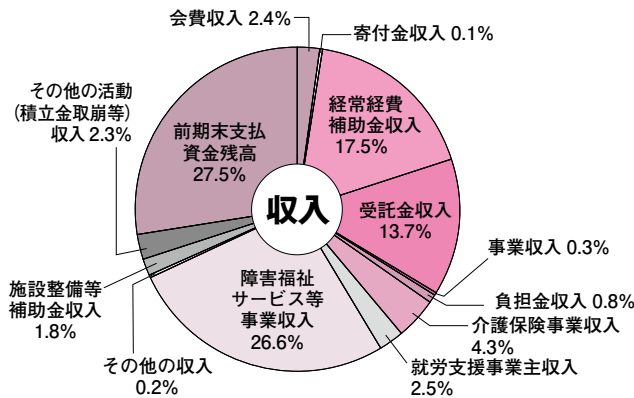
- 地区福祉連絡会
 - 地区福祉懇談会の開催(312人参加) (会費)
 - 各地区福祉連絡会事業の支援 (会費)
- 小地域ネットワーク事業の推進
 - 各区の福祉会活動の支援 (会費)
- 食事サービス事業の実施(ふれあい型)
(会費・共同募金配分事業)
 - 町内6地区の食事サービスボランティア団体の協力のもと、月2回の「まごころ弁当」の内、1月には「おめでとうセット」としておせち料理を取り入れるなどした弁当を調理し見守り活動を兼ねた配食を行った。
 - 食事サービスボランティアの食品衛生研修などを開催
- 各種交流事業
 - 多世代ふれあい事業、ふれあいいきいきサロン、地域の集いの場(駅サロン)の開催支援
(サロン開催延べ201回開催、多世代ふれあい事業29地区、地域の集いの場7回開催)、いきいきサロン研修会の開催



- 地域のささえあいの場づくり支援事業(11福祉会)

令和6年度 池田町社会福祉協議会 決算報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日



(単位：円)

収 入	
勘定科目	決算額
会費収入	7,097,000
寄付金収入	371,750
経常経費補助金収入	51,199,034
受託金収入	40,085,400
事業収入	947,270
負担金収入	2,219,814
介護保険事業収入	12,408,590
就労支援事業収入	7,187,205
障害福祉サービスなど事業収入	77,810,160
その他の収入	695,996
施設整備など補助金収入	5,148,000
その他の活動収入	6,625,954
前期末支払資金残高	80,399,843
合 計	292,196,016

(単位：円)

支 出	
事業名	決算額
法人運営事業	81,525,632
地域福祉推進事業	5,901,749
共同募金配分金事業	4,051,867
地域支援事業	8,732,560
病児・病後児保育事業	10,348,355
居宅介護支援事業	10,474,988
訪問介護事業	3,008,384
障害福祉サービス事業	210,995
ふれ愛の家(生活介護事業)	53,427,234
ふれ愛の家(就労継続支援事業)	29,877,954
放課後等デイサービス事業	16,680,835
特定相談支援事業	2,443,187
障害児相談支援事業	2,439,747
当期末支払資金残高	63,072,529
合 計	292,196,016

新任福祉委員研修会を開催しました

5月12日(月)に令和7年度より新たに委嘱された73名の福祉委員の皆さまを対象に「新任福祉委員研修会」を開催しました。福祉委員制度は地域に住む誰もが安心して暮らせるよう、お互いに助け合う地域福祉活動の推進を目的として池田町では平成4年から導入されています。

研修会では地域の見守り活動やいきいきサロンなど、各区で行われている地域福祉事業についての紹介の後に、いきいきサロンなどで使っていただける簡単なレクリエーションを、池田町レクリエーション協会を講師に迎え実技も交えての講義をおこないました。講師の方の「まずは自分が楽しむことが大事。『楽しい』という気持ちは伝わりますよ」という言葉が印象的でした。

今年度は今回研修を受けられた皆さまを含め331名の福祉委員の皆さまにお世話になります。どうかよろしくお願いします。



食事サービス「食品衛生研修会」を開催しました

令和7年4月22日に保健センターの管理栄養士高崎様をお迎えし、食事サービスボランティアの方を対象に「知って防ごう！食中毒」と題して食品衛生およびフレイル予防のための食事のポイントなどについての研修会を行いました。

30名の調理ボランティアの方々にご参加いただき、食中毒の原因、予防方法などをくわしく教えていただきました。今後のまごころ弁当作りに役立てていけたらと思います。

※現在町内6地区の食事サービス団体がまごころ弁当の配食サービスを行っています。お弁当作りに調理ボランティアとして一緒に活動しませんか？興味のある方、どんなことをするのか？話をくわしく聞いてみたい…と思われる方、ぜひご連絡ください。



社会福祉協議会 ☎45・8123

ふれあいいきいきサロン交流会を開催しました！

6月3日(火)にサロン活動にご尽力いただいている皆さまを対象に、ふれあいいきいきサロン交流会を開催しました！



今回は、西濃厚生病院の看護師 松野氏をお迎えし、サロンなど地域活動でお話いただけた「健康寿命を延ばそう！脳卒中予防と早期発見」をテーマにご講話いただきました。血圧の話や脳卒中のリスクを下げるために普段からできることに、皆さま熱心に耳を傾けられました。また交流会では、サロンを行ううえでの疑問や悩みを普段あまり関わりがない他の地区の方と共有しあい、情報交換を行いました。今後のサロン活動に活かしていただければ幸いです。

シルバー人材センター

草刈機操作講習会受講者募集

シルバー人材センターでは、高齢者の生きがいづくりと技術習得を目指した技能講習会を開催します。おおむね60歳以上で健康で働く意欲のある方なら、どなたでも参加していただけます。受講料は無料です。ぜひご参加ください。

講習日：令和7年8月1日(金)

時間：午前10時～正午

場所：八幡公民館

定員：20人

申し込み締切日：令和7年7月18日(金)

申し込み方法：同センターへ本人が直接お申し込みください。(電話申し込み可)
氏名、生年月日、住所、電話番号をお伝えください。

備考：草刈機をお持ちの方はご持参ください。

申し込み・問い合わせ：

シルバー人材センター
池田町本郷1628-2(福祉センター内)
☎45・7629

しあわせ相談センター

お気軽にお問合せください

場所：福祉センター 相談室
時間：午後1時～4時
お問合せ：池田町福祉センター
☎45・8123

〈7月・8月 相談日程〉

障がい者相談	7月 8日(火)・8月12日(火)
結婚相談	7月13日(日)・7月28日(月) 8月10日(日)・8月25日(月)
生活相談	7月15日(火)・8月19日(火)
法律相談	8月26日(火) *利用料1,000円

*生活相談・法律
相談は前日まで
の予約制です



池田ふれあいサポートセンター



問い合わせ

☎45・3916
(平日8:30-17:15)

放課後等デイサービス とらいあんぐる

街角では、短冊で彩られた七夕飾りを見かける時期となりました。

皆さまは、短冊にどんな願い事を書きますか？

今回は、長期休暇や学校の振り替え休日などにお家の方が子どもたちのために作ってくださるお弁当の紹介をしたいと思います。子どもたちの好きな物がたくさん入ったお弁当、健康を考えた栄養満点のお弁当、可愛くキャラクターの物を使ってのお弁当…などなど。どれも深い愛情を感じる物ばかりです。子どもたちは、そんな素敵なお弁当が食べられるお昼を、ワクワクしながら楽しみに待っています。今年の夏休みも、子どもたちが笑顔でお弁当を食べる姿が見られますように……短冊に願いを込めて。



病児・病後児保育室 ひまわり

「小さい保育園」「お熱があるときに行くお部屋」などなど……

病児・病後児保育室ひまわりはご利用者の皆さまから様々な呼び名で呼ばれています。そんな呼び名を伺う度、「今日は園(学校)ではなくそこに行く日。」というお子さんの小さな覚悟のようなものを感じます。いざ保護者の方と離れる時には涙が出てきてしまうことも。

でも徐々に落ち着かれ、笑顔が見られるようになると「もう大丈夫～！」とホッとします。

横になって過ごすことが多いお子さんも、元気に工作やおもちゃで遊んで過ごすお子さんも、私たち職員はその小さな覚悟を受け止め、1日でも早く、元気いっぴいに過ごす生活に戻られるお手伝いのできたらと思っています。😊

お子さんの急な体調不良！でも家庭での看護が困難な時には病児・病後児保育室をぜひご利用ください。

登録の際には予約をお願いします。



とお母さん。
日々仲間と楽しみながら、作業をしています。スイッチ2、買えるの良いですね。



お給料が入ったら、任天堂スイッチ2が欲しいです。確か5万円程になるのかな。高額ですね。「頑張って貯めないとね。」と話しているそうです。その前に初任給は、就学以来、学校の送り迎えをしてくれたおじいちゃんにサプライズをしては、との話もあるようですが、何をかは、書かずに置きますね。休日はダンススクールに通ったり、お母さんとカラオケに出掛けたりと充実しているようです。カラオケでは、お正月に見たミュージカル「ウィキッド」の歌を、2人で主人公になりきって歌っているようです。賑やかで楽しいですね。「Eテレの、おかあさんといっしょ」が大好きで、歌なら何でも知っています。歴史も把握しています。」とお母さん。



*人物クローズアップ！ (ふれ愛の家)

ふれ愛の家に新しい仲間が1名加わりました。彼女の名は、「和田 実桜さん」桜の1文字が入っています。「予定日が3月半ばだったので、花を咲かせて、実りある人生を送って欲しい」という願いを込めて名付けました。」と、お母さんに教えていただきました。何とも素敵な名前です。

ある朝、彼女に会い挨拶をすると、「おはようございます！」とピョンピョン飛び跳ねながら返事をしてくれました。「楽しい？」「はい！」明るい声が響きます。作業も一生懸命やっています。

問い合わせ 池田町障害福祉サービス事業所 ふれ愛の家 ☎44・1877

校内活動を地域活動に繋げて 生徒会福祉部の活動から

池田中学校生徒会福祉部では、校内で思いやりの心や感謝の心を広めることと、地域において自分ができることを考えて実践していけることを目標に活動しています。今年度前期福祉部スローガンは「笑顔と共生」です。5月現在予定している活動を紹介します。

「池田活性化プロジェクト」 地域に根ざしたボランティア活動と 福祉コーナーの設置

昨年度はユネスコスクールとして「ワールドギフトの取り組み」や「ホットモットメッセージ」など様々な活動を行ってきました。池田中学校福祉部では、昨年度の国際的な活動を振り返り、「昨年度は国際的な活動を通して、外に目を向けてきた。」では自分の今いる町、自身の手の届く範囲はどうかか」という思いから活動を計画しました。この「池田活性化プロジェクト」とは活動の総称です。活動としては、まず、学校に届くボランティアの募集や活動依頼などを福祉部員でとりまとめます。そして、生徒1人1台配置されているタブレット端末の学習アプリ「ロイノート」で全校生徒に共有します。お昼の放送でのボランティアの募集も行い、参加者の増加を図ります。

また校内に新たに設けた「福祉コーナー」に募集要項などを掲示します。様々な方法で募集をかけ、地域社会に参画する生徒を増やしていく狙いがあります。また福祉部の活動として、池田中学校校内、校外の清掃、危険箇所確認のボランティアの募集、実施を計画しています。学校の周囲に危険な箇所がないか、普段の掃除で取り切れない汚れ、ゴミはないか、生徒自身が考え、学校や地域社会に貢献する姿勢の育成に繋がっていきます。自分の今いる池田町に誇りをもってほしい、自分の町をよりよくするために働きかけられる人間になってほしい。という思いを基盤にしながら、地域の中で自分のできることを行っていくと考えています。



池田町立 福祉活動 池田小学校

～福祉協力校の活動紹介～

技能実習生との交流 地域社会と国際社会の関わり を考える

上段で「では自分の今いる町、自身の手の届く範囲はどうか」というお話がありました。自分たちの町に来てくれる「外国人技能実習生」がいることを皆さまはご存じでしょうか。昨年度「ワールドギフト」の取り組みで協力いただいたNPO団体の方と協力して、池田中学校と外国人技能実習生の交流会を計画しています。遠く日本の池田町に来てくれた方々と我々がお互いに気持ちよく生活していくために、どちらか一方が我慢を強いることのない「共生」を目指し、文化交流、生活交流をしていこうと考えています。

「できる人が できる事を できる時に行う」という言葉があります。福祉活動やボランティア活動を特別な活動と考えるのではなく、日常的で継続的にやっていくことが大切であると考えて活動しています。生徒会活動も引き継がれていきますが、これまでの活動により得られた成果や培われた心を大切にして、今後の活動へと繋げていきたいと考えています。

